

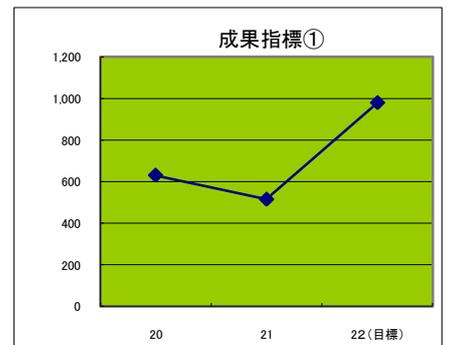
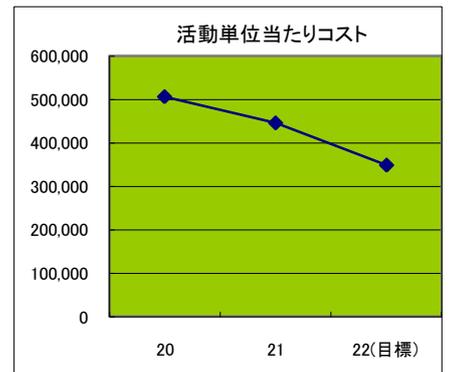
平成 22 年度 事務事業評価シート(平成 21 年度実施事業)

整理番号

教生社01

事務事業名		青少年健全育成推進事業		予算科目	会計	1	一般会計	
総合基本計画		3	次代を担う子どもを育むまち		款	10	教育費	
まちづくりの目標(章)	項				5	社会教育費		
施策(節)	目				2	青少年育成費		
施策の方向	(2)	健全育成の環境づくり			事業	1	青少年育成	
関連する計画等				作成部署	教育委員会事務局生涯学習室社会教育課			
事業の目的	対象(誰を・何を)			連絡先	072-958-1111 内線 4452			
	市内の青少年並びに青少年を持つ親							
事業の内容	意図(どういう状態にしたいのか)							
	青少年の健全な育成を推進する。							
市内14校区の青少年健全育成連絡協議会(育成協)や青少年指導員連絡協議会など、青少年の健全育成に関わる各団体と協働し、啓発活動やイベント、各校区のふれあい祭りなどを通じ、青少年の健全育成を図る。その他、学校やPTA連絡協議会の研修会や講演会において、青少年を持つ親が学べる環境づくりのため、事業補助を行う。								
根拠法令等		羽曳野市青少年健全育成都市宣言						
事業開始時期		<input type="checkbox"/> 昭和 年開始 <input checked="" type="checkbox"/> 明確にはわからない <input type="checkbox"/> 平成 <input type="checkbox"/> 市制施行(昭和34年)以前より行っている			終了年度	平成 年度		
事業開始時からの状況変化		青少年の健全育成の推進に向け、各団体の設立やその活動の充実が図られてきた。						
市民や議会の要望		青少年が安心して、活動や学びを行える居場所づくりや異世代交流機会の充実など。						
実施手法		<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金・助成金 <input type="checkbox"/> その他( )						
委託先		<input type="checkbox"/> 市外郭団体委託 名称( ) <input type="checkbox"/> 民間委託 <input type="checkbox"/> その他			委託内容			

区分		20年度(実績)	21年度(実績)	22年度(見込み)
事業費【1】 (千円)		13,715	11,738	11,156
人件費【2】 (千円)		8,580	8,790	8,400
職員数	正規職員	1.00 人	1.00 人	1.00 人
	再任用職員	0.00 人	0.10 人	0.00 人
	嘱託職員	0.00 人	0.00 人	0.00 人
	臨時職員	0.60 人	0.60 人	0.50 人
	超過勤務(参考) (時間)	285.00 時間	240.00 時間	150.00 時間
総事業費(【1】+【2】)【A】 (千円)		22,295	20,528	19,556
財源内訳	国費 (千円)			
	府費 (千円)			
	市債 (千円)			
	その他(手数料・使用料等) (千円)			
	一般財源 (千円)	22,295	20,528	19,556
活動指標(事業の活動実績)【B】 単位		20年度	21年度	22年度(目標)
① 推進協研修会参加人数	人	44	46	56
② 大会参加人数	人	406	406	500
③ 子どもの安全確保事業参加人数	人	3,098	3,054	3,000
活動単位当たりコスト(【A】/【B】①)		506,705 円	446,261 円	349,214 円
市民1人当たりコスト(【A】/人口)		186 円	173 円	164 円



成果指標	指標名	単位	指標設定の考え方	平成20年度		平成21年度		平成22年度
				目標	実績	目標	実績	
①	各校区協議会講演会参加者数(式)	人	各小学校区にて開催される講演会や研修会の参加状況	980	630	980	514	980
						達成率(%)	52.4%	
②	(式)			目標		目標		
				実績		実績		

市の関与の必要性	市の関与が必要な理由									評価	
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	必要性	分析・評価の説明
	法令上の義務	受益者が不特定多数	最低限の生活水準を確保	市民の不安を解消	社会的経済的弱者を対象	民間だけでは負担しきれない	民間だけでは供給不足	市の特色等を市内外へ発信	第三者にも受益がある		
		○		○				○	○	有	青少年の健全育成は社会全体の願いであり、行政と市民が協力して進めていくことに意味があると考えられる。

視点	分析のためのチェック点	評価			分析・評価の説明
		はい	いいえ	該当なし	
妥当性	市民ニーズが高い	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	事業の推進にあたっては、各校区育成協の協力やPTA連絡協議会との共催による大会の運営など工夫が見られ、現在の内容は妥当であると思われる。
	市民ニーズに比較してサービスの供給過剰となっていない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	社会情勢の変化に対応している	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	他市の水準と比較しても、対象範囲や水準を見直す必要がない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	国・府の事業と重複していない	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	事業を休止、廃止した場合の影響度が大きい	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	緊急性が認められる	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
効率性	単位コストが適切である(経年、他市比較など)	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	経費については、青少年健全育成推進協議会の協力で進めており、人件費や事業費を含め、市の負担は最小限であり、これ以上の人員及びコストの削減は難しい。
	受益者負担の割合は適当である	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
	人員を削減する余地がない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	事業費を削減する余地がない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	簡略化できる方法や手段がない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	市の他事業と重複していない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	民間活力(民間委託、NPO、ボランティア、PFIなど)の活用について検討の余地がない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
有効性	上位の施策(目的)が明確である	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	事業の目的は明確であるが、その効果や成果の向上について、今後の検討課題と考える。
	上位の施策(目的)への貢献度が高い事業である	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	成果を向上させる余地がない	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	市民の視点にたってサービスが提供されている	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
協働性	事業の企画、立案に市民が参加している	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	推進協議会やPTA連絡協議会の協力の下、事業が行われていることから、協働性は高い。
	事業の実施に向けて、市民と情報の共有が図られている	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	事業の実施について積極的に市民の意見を反映している	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	事業の実施に市民の参加、協力が得られている	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
達成度	成果指標の目標値は適正である	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	事業単体において、達成度を測ることは難しく、青少年指導員のアンケート事業等を参考に今後達成度やその効果について検討する必要がある。
	成果指標の実績値は目標値以上である	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	成果指標は前年度より向上している	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	

担当 部局 評価	総合評価	<input type="checkbox"/> 拡大・充実 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 方法改善 <input type="checkbox"/> 民営化・民間委託 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 完了
	評価の理由	多様化する社会の中で、青少年の健全な育成を図る方法として、これまでのやり方で継続していくのか、検討していく必要がある。ただ、経済面や各団体の負担も勘案すると現状維持が妥当と考える。
	今後に向けて(取組方針、具体的な改善改革案など)	
		事業効果の向上に向け、検討を行う。特に事業周知や参加者の増員は近々の課題と考える。

行 本 部 評 価	総合評価	評価理由・意見
	<input checked="" type="checkbox"/> 拡大・充実 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input checked="" type="checkbox"/> 方法改善 <input checked="" type="checkbox"/> 民営化・民間委託 <input checked="" type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 廃止・休止 <input checked="" type="checkbox"/> 完了	